

井野辺病院の理念

人々がいきいきと暮らせるように、
リハビリテーションを通して
地域社会に貢献する
常に高い目標をもち、人生の
質の向上に努める

Contents

2025新年のご挨拶

旬感！井野辺チャンネル
47都道府県郷土料理巡り

INNOVATION 1
永年勤続者表彰式

INNOVATION 2
第42回大分県病院学会

INNOVATION 3
「リハビリナース」
2024年秋季増刊号発刊

謹賀新年

2025





医療法人畏敬会
井野辺病院 院長
井野邊 純一

謹賀新年 2025 新年のご挨拶

皆様、あけましておめでとうございます。当院は「人々が住み慣れた地域でいきいきとくらすように」という、地域リハビリテーションの理念を実現している病院です。それでは当院の特徴を紹介いたします。

●脳卒中のリハビリテーション

従来のリハビリテーションは残された機能を最大限に利用して後遺症をカバーしていく方針でしたが、現在は脳機能を再構築し麻痺や失語症そのものを治していくという時代です。このようなニューロリハビリテーションを行っています。我々は2つの電気刺激機器を開発(FEE, DRIVE)し、麻痺を治す電気治療を考案しました。

●自動車運転リハビリテーション

障害をもたれた方の自動車運転に対してのリハビリを行っています。まず紙面の評価を行い、自動車運転可能か判断します。できそうな場合は教習所で運転評価を教官とセラピストで行います。運転可能な場合は診断書を作成し本番の試験をうけていただきます。不可の

場合は教習所でトレーニングをします。このようなシステムで自動車運転を支援しています。

●パーキンソン病のリハビリテーション

パーキンソン病は爆発的に増加しています。早期からのリハビリテーションが大切です。集中的なりハビリテーションを行うシステムを構築しました。入院リハビリ、外来リハビリ、通所リハビリを利用できます。

●小脳失調へのリハビリテーション

小脳失調に対して経頭蓋直流電気刺激治療を導入しています。

●筋・筋膜性疼痛症候群への治療

筋膜を損傷し痛みを発している方には筋膜をよくするハイドロリリースを行っています。

●入谷式足底板

足裏は直接体と地面が接触するため、いろいろなセンサー機能があります。足裏を操作して歩行状態を改善させる入谷式足底板を導入しています。

●物忘れ外来

アルツハイマー病に対して新たな抗体治療が行われる時代に突入しました。認知症は早期診断が必要です。物忘れ外来を開設し認知症の早期診断治療を行っています。診断後は有酸素運動と脳トレーニングを受ける体制も構築しました。以上当院の紹介をさせていただきました。今年もよろしくお願ひ申し上げます。



副院長 兼 管理者
石松 俊之

新年おめでとうございます。皆さま健康やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

数年にわたるコロナの流行に際して、日頃から面会制限などにご協力いただき誠にありがとうございます。まだまだ油断はできませんが、重症化の危険性は流行初期に比べればはるかに少なくなったと感じます。当院は受診から退院、在宅に至るまで、医療・介護・予防・生活支援の各機関とも緊密な連携を取り、患者さま、ご家族が安心して住み慣れた地域で過ごしていただけるよう、総合的な支援をしております。令和7年が、皆様にとって輝かしい一年になりますことを祈念申し上げて、新年のご挨拶とさせていただきます。



事務部長
三宮 良雄

2025年の新しい年を迎え、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

今年で病院も大分市府内町から新築移転してから、25年を迎えます。施設設備等が老朽化で皆様大変ご不便、ご迷惑をお掛けしていることと思います。今年も病院をご利用いただく多くの皆様から一層信頼を寄せさせていただき、診療、サービス接遇、施設設備など様々な点において満足していただけるよう努めてまいります。お気づきのことがございましたらご意見、ご要望をお寄せ下さい。

最後に新しい年が皆様にとりまして、病院にとりまして、明るい年になりますよう祈念して、新年のあいさつとさせていただきます。



看護部長
古椎 久美

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

旧年中は、皆様のご支援とご協力に心より感謝申し上げます。2025年も、患者様一人ひとりに寄り添い、質の高い看護を提供することを目指してまいります。また、医療安全と感染対策の文化をさらに強化し、全スタッフが丸となって患者様とスタッフの安全を最優先に考えた取り組みを推進してまいります。さらに、大切な一人ひとりの「人材」が貴重な「人財」に成長できるよう、キャリアアップの支援にも努力していきたいと思っております。これまで以上に看護師の教育・研修にも力を入れ、専門知識と技術の向上を図るとともに、働きやすい職場環境の整備にも努めてまいります。看護部一同、患者様とご家族の皆様にとって、より良い医療サービスを提供できるよう、全力を尽くしてまいります。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



リハビリ部長 作業療法士
加藤 貴志

新年明けましておめでとうございます。旧年中は地域の皆様のご支援とご理解に支えられ、患者様の健康と生活の質の向上に向けたリハビリテーションを進めることができましたこと、心より感謝申し上げます。

近年の科学の進歩は目を見張るものがあり、ロボットリハビリなど一般のニュースやテレビ番組でも取り上げられる機会が増えてまいりました。昨年の国際リハビリテーション医学会においても、ロボットに加え人口知能(AI)のリハビリへの活用など、より新しいテクノロジーとリハビリの融合が話題になっていました。

私たちの病院でもこのような世界の流れに遅れないように本年も「患者様にとって最良のリハビリテーション」の実践につとめて参ります。また地域の皆様にとっても健康で安心して暮らせる環境づくりに貢献できるようリハビリテーション部一丸となって取り組んでまいります。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

旬感!井野辺チャンネル『47都道府県郷土料理巡り』

旬感!井野辺チャンネルとは…井野辺病院内で働くスタッフをピックアップし輝いている方を紹介するコーナーです!

広報誌いずみを愛読のみなさま、管理栄養士の甲斐愛祐美です。栄養課は昨年、入院患者さんからお声をたくさんいただき、献立を大幅にリニューアルしました。その中で約1年間かけ『47都道府県郷土料理巡り』と題し全国の郷土料理を提供させていただきました。コロナ以降、旅行は思か、人との繋がりは減り、それに加え患者様は入院期間中、自室で何日も過ごします。『昔、家族や友人と食べた懐かしい郷土料理がまた食べたい』そんな思いがあったとしたら。私自身、郷土料理を食べた時に心が救われ、この感覚を患者様にも感じていただきたいと強く思いイベントを開催しました。最初は不安でしたが、沖縄料理を始め、神戸サンドや長崎皿うどん、大分の郷土料理『こねり』は大変喜ばれ大好評でイベントを終わる事ができました。今回の企画で『人が生きることを楽しむための1番の源は食事である』事を学びました。今後も栄養課一同頑張っ参ります!

INNOVATION 1 INNOVATION 2 INNOVATION 3

永年勤続者表彰式 2024年9月4日

2024年9月4日永年勤続者表彰式を行いました。勤続30年2名、20年7名、15年1名、10年12名、5年13名でした。職員の長年の努力と貢献に心から敬意を表し、これからも変わらぬご活躍を期待しております。



第42回大分県病院学会 2024年9月29日

2024年9月29日別府ビーコンプラザにて第42回大分県病院学会が開催されました。様々な医療分野の研究発表が行われ、当院からは医療ソーシャルワーカーの山岡哲也が「身体・精神症状のある患者への退院支援」をテーマに発表をしました。



看護部長 古椎久美がプランナーを務めた 「リハビリナース」2024年秋季増刊号発刊



当院の看護部長古椎久美がプランナーを務めた、メディカ出版の雑誌「リハビリナース」2024年秋季増刊号、「回復期リハ看護師が退院支援で知ること、すること25」が発刊されました。この雑誌の制作は、回りハ病棟等で勤務している私たち、そして、大分県でリハビリテーションに従事している多くの専門職に拘り、携わっていただきました。大分県の仲間が、同じ思いで日々頑張っていること、悩んでいること、共感出来たらという思いを込めて制作しました。雑誌の制作に携わってくださった全ての方々へ心より感謝申し上げます。

外来担当医一覧表

2025年1月現在

診療科		月	火	水	木	金	土
一般内科	午前	井野邊 純一(院長)	井野邊 純一(院長)	井野邊 純一(院長)	井野邊 純一(院長) ※手技外来	井野邊 純一(院長)	木村 卓
	午後	木村 卓	石松 俊之	石松 俊之	木村 卓		那須 眞示
リハビリテーション科	午前	井野邊 純一(院長)	井野邊 純一(院長)	井野邊 純一(院長)	井野邊 純一(院長)	井野邊 純一(院長)	
	午後	家原 麻理	第2・4・5週 那須眞示	内科医	新関 佳子	家原 麻理	石松 俊之
整形外科	午前			岡崎 啓治		岡崎 啓治 (受付12時まで)	第1・3週 岡崎 啓治 (新患のみ) 第2・4週 大学病院Dr
	午後						
神経内科	午前	井野邊 純一(院長)	井野邊 純一(院長)	井野邊 純一(院長)	井野邊 純一(院長)	井野邊 純一(院長)	
	午後	渡部 優子		渡部 優子 ※物忘れ外来	佐々木 雄基 ※物忘れ外来		渡部 優子
脳神経外科	午前						
	午後		佐藤 公則		佐藤 公則		佐藤 公則
循環器内科	午前						手嶋 泰之
	午後		山内 秀一郎	第1・3週 井野邊 義人			
膠原病内科	午前					熊木 美登里	
	午後		熊木 美登里				
内分泌・糖尿病内科	午前		永井 聡			濱口 和之	
	午後	家原 麻理			家原 麻理	家原 麻理	
呼吸器内科	午前	木村 卓			木村 卓		木村 卓
	午後						
消化器内科	午前		石松 俊之	石松 俊之	那須 眞示		那須 眞示
	午後		第2・4・5週 那須眞示			石松 俊之	石松 俊之
泌尿器科	午前						
	午後					大学病院Dr (隔週)	
皮膚科	午前						
	午後			齋藤 華奈実			

※右記の診療科のみ受付時間にご注意ください。		循環器内科	膠原病内科	皮膚科	整形外科	泌尿器科
受付時間	午前	8:30~12:30	8:30~12:00	8:30~11:30		8:30~12:30
	午後	13:30~17:00	13:30~17:00	13:30~16:30	13:30~17:00	13:30~16:30
診療時間	午前	9:00~13:00	9:00~12:30	9:00~12:00		9:00~13:00
	午後	14:00~17:30	14:00~17:30	14:00~17:00	14:00~17:30	14:00~17:00

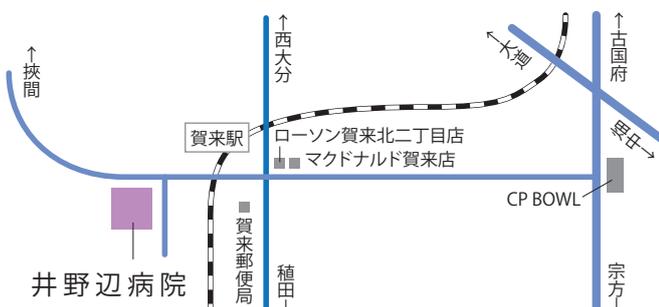
井野辺病院の運営方針

【リハビリテーション・ケア体制】 急性期から在宅医療まで、充実したリハビリテーション・ケア体制を提供する。

【医療体制】 安全で質の高い医療を、インフォームド・コンセプトに基づいて提供する。

【職員の育成】 患者・家族から必要とされる職員になるための教育に努める。

【健全経営】 職員の満足度向上に努める。



● JR 賀来駅より徒歩 20分 ● 大分バス中尾バス停より徒歩 3分

日本神経学会認定教育関連施設
日本リハビリテーション医学会研修施設

医療法人畏敬会
井野辺病院

〒870-0862 大分市大字中尾字平255番地
TEL 097-586-5522 FAX 097-586-5656
ホームページ <https://www.inobe.or.jp>
診療時間：午前9時～午後5時30分(日・祝休診)

